

令和6年度 事業者向け放課後等デイサービス自己評価表 回答 集計結果

事業所名 【 多機能型事業所みらい 放課後等デイサービスみらいちゃん 】

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	16.7%	50.0%	16.7%	広くて部屋が多いにこしたことはないが法で決められた範囲で行っている。
	②	職員の配置数は適切であるか	16.7%	33.3%	33.3%	曜日によって足りないと感じることがある。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	16.7%	50.0%	16.7%	身体障害のかたが居ないので、必要に応じてスタッフが対応している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	0.0%	83.3%	16.7%	会議を通じて情報を回している。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	33.3%	50.0%	16.7%	改善できるところから始めてはいるが、児童対応以外の業務が多いので思うように進まない。
	⑥	この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	66.7%	33.3%	0.0%	ホームページに公表している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	16.7%	66.7%	16.7%	他部署の職員も出入りは出来るので不備などがあれば教えてくれる。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	66.7%	33.3%	0.0%	月一回研修を行っている。
適切な 支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	66.7%	33.3%	0.0%	本人や保護者様の意見を聞き次の計画書に反映している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	33.3%	66.7%	0.0%	マニュアルにあるツールを用いて対応している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	50.0%	50.0%	0.0%	大きな行事は一カ月前から計画を立てている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	33.3%	50.0%	16.7%	職員や利用児の状況に応じて変えている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	16.7%	83.3%	0.0%	きめ細かいと言われると疑問。考えて居ても行動できていない部分もある。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	33.3%	50.0%	16.7%	個別活動と集団活動が上手く分けられていると思う。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	50.0%	33.3%	16.7%	出来る限り朝礼は行う様にしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	16.7%	50.0%	33.3%	支援終了後打ち合わせ時間がなかなか取れず次の日の朝礼時に行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	33.3%	50.0%	16.7%	記録は毎日とり、課題があれば職員に共有している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	50.0%	50.0%	0.0%	大きな変化があれば都度変更している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	33.3%	66.7%	0.0%	結果的にガイドラインに沿って動いているが、毎回気にして行動はしていない。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉔	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	50.0%	50.0%	0.0%	現場も知っている職員が参加している。
	㉕	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	50.0%	50.0%	0.0%	利用している児童に迷惑が掛からないように事前に聞けるところは聞いている。
	㉖	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0.0%	33.3%	66.7%	会社の業態状、看護師が常駐している施設があるため、緊急時は対応出来る。
	㉗	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0.0%	50.0%	50.0%	特になし
	㉘	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	33.3%	66.7%	0.0%	同法人で生活介護があるので情報共有は行っている。
	㉙	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	33.3%	66.7%	0.0%	担当者会議などでしか関りが無い。
	㉚	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	33.3%	16.7%	50.0%	一緒に遊ぶことはあるが、同学年とは遊びが合わない事もある。
	㉛	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参画しているか	0.0%	66.7%	33.3%	積極的に参加は出来ていない。
	㉜	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	50.0%	50.0%	0.0%	送迎時に行っている。
	㉝	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0.0%	66.7%	33.3%	保護者への支援は十分にできていないと感じる。
保護者等への説明責任等	㉞	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	33.3%	50.0%	16.7%	契約時に伝えている。また、変更があった場合は書面で伝えている。
	㉟	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか	33.3%	66.7%	0.0%	ご意見や相談があった場合はチームで話し合い解決している。
	㊱	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0.0%	50.0%	50.0%	現状出来ていない。
	㊲	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	33.3%	50.0%	16.7%	出来る限り迅速に対応するようにしている。
	㊳	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	33.3%	66.7%	0.0%	連絡帳や口頭で話している。
	㊴	個人情報に十分注意しているか	50.0%	16.7%	33.3%	十分注意している。
	㊵	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	33.3%	66.7%	0.0%	LINEは活用している。
㊶	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0.0%	16.7%	83.3%	地域の方との交流は出来ていない。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
非常時の 等の 対応	㉔	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症 対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知・ 説明しているか	33.3%	50.0%	16.7%	マニュアルを保護者に詳しく説明できていない。
	㉕	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、そ の他必要な訓練が行われているか	33.3%	66.7%	0.0%	毎年2回以上は避難訓練を実施している。
	㉖	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしているか	50.0%	33.3%	16.7%	虐待の研修は毎年必ず行い、各部署の会議でも話が出ている。
	㉗	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかにつ いて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説 明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記 載しているか	50.0%	50.0%	0.0%	各会議で話をしている。
	㉘	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指 示書に基づく対応がされているか	16.7%	66.7%	16.7%	アレルギーがある児童に対してのおやつ提供は十分注意している。
	㉙	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有し ているか	0.0%	83.3%	16.7%	朝礼等で前日のヒヤリハットを共有している。